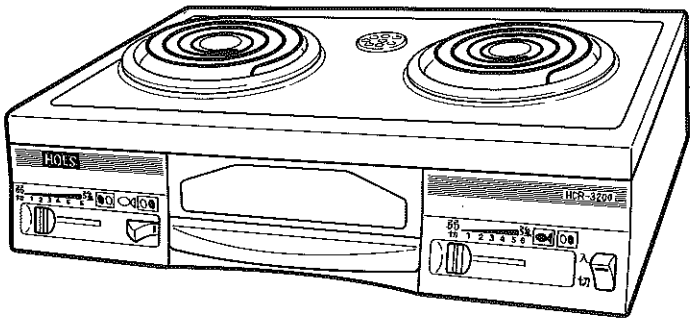
HOLS
ほくでんライフシステム

電気クッキングヒーター

HCR-3200

取扱説明書



●このたびはHOLS 電気 クッキングヒーターをお買上げいただき、まことにありがとうございました。

●ご使用の前に必ずこの説明書をお読みいただき、正しくお使いください。

●ご使用の電気品の取扱説明書は保存しておいてください。万一、ご使用中にわからないことや不具合が生じたとき、きっとお役にたちます。

●据付け工事店より据付け説明書を受取り、正しく据付けられているか確認してください。

もくじ

ページ

1．安全のために必ずお守りください…1～2
2．各部のなまえとはたらき……3
3．ご使用の前に……3
4．ご注意いただきたいこと……4
5．ご使用方法
　トップヒーター……5
　グリル……6
6．お手入れ……7
　ヒーターの外し方……7
7．修理を依頼される前に……8
8．アフターサービス……8
9．仕様……裏表紙

1 安全のために必ずお守りく

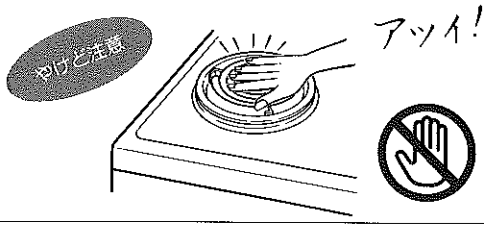
○ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

表示と意味は次のようになっています。

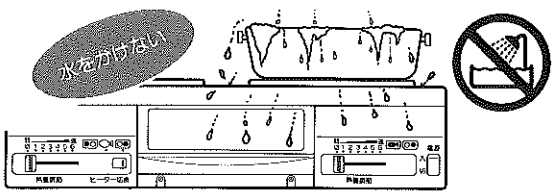
⚠警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。
⚠注意	誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

⚠警告

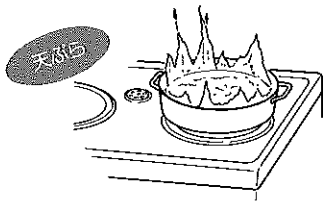
○使用後しばらくは各部に触れないでください。高温のためやけどすることがあります。



○水につけたり、水をかけたりしないでください。ショート・感電の恐れがあります。



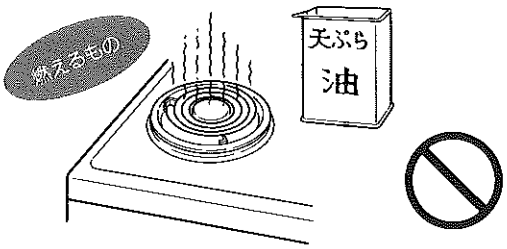
○てんぷら調理中はその場を離れないでください。火災の恐れがあります。



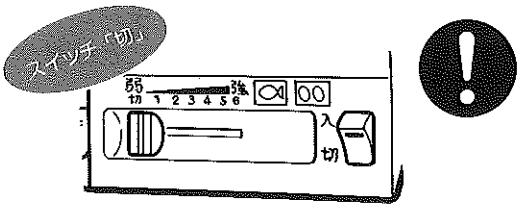
○子供だけで使わせないでください。やけどやけがをする恐れがあります。

○ヒーターの上に物を置かないでください。火災の恐れがあります。

○ヒーターの近くには、可燃物や引火物を置かないでください。火災の恐れがあります。



○使用後は必ず熱量調節ツマミと電源スイッチを「切」にしてください。



○ ⏚ 定格250V20A　2極接地形コンセントを単独で使ってください。他の器具と併用するとコンセント部が異常発熱し発火することがあります。

○修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。発火したり異常動作をしてけがをすることがあります。

ださい

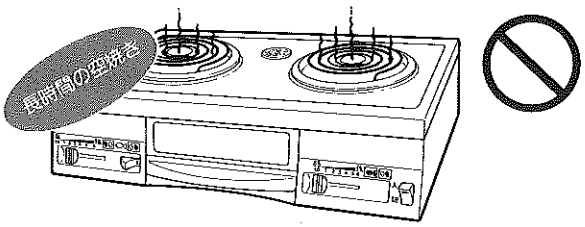
本文中に使われる'図記号'の意味は次の通りです。

	絶対に行わないでください。
	必ず指示に従い行ってください。

⚠注意

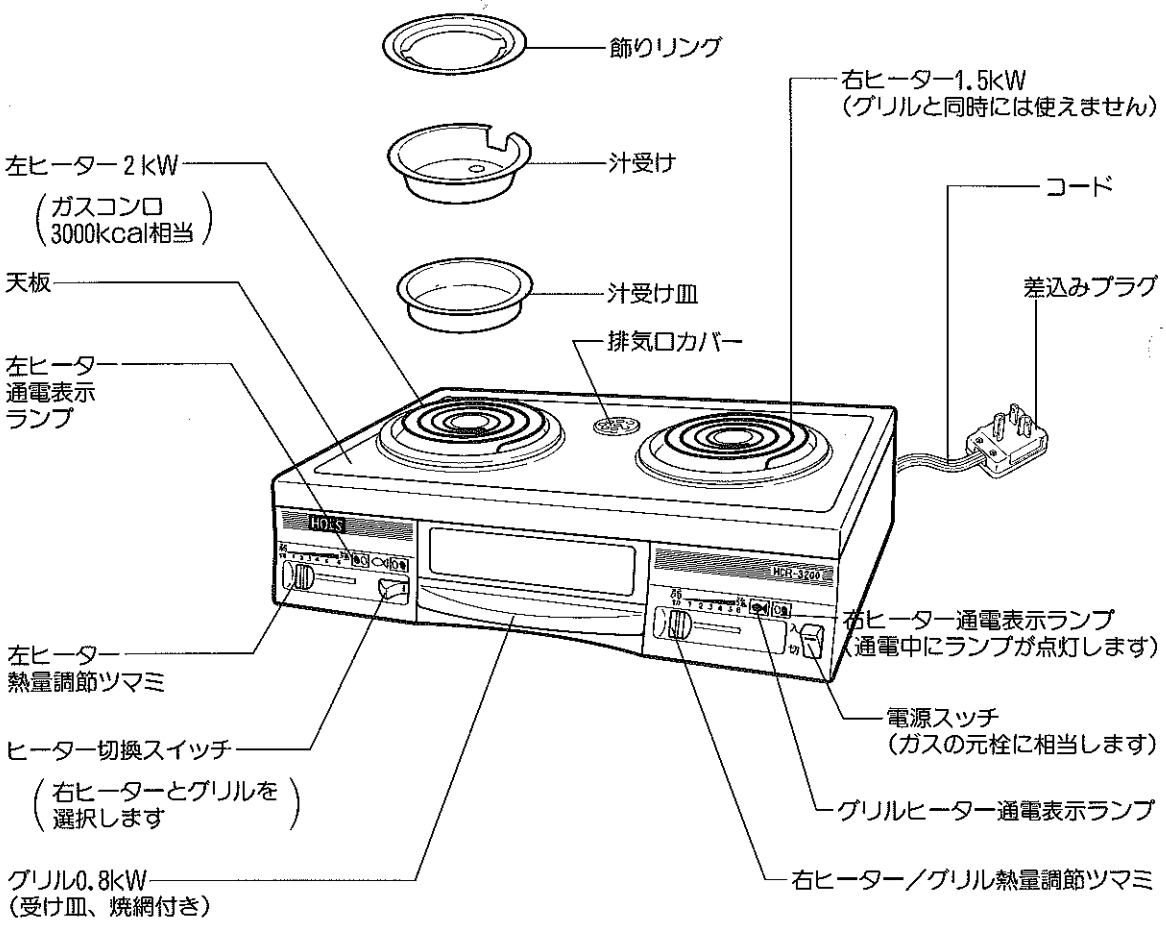
○電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端のプラグを引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。	○ヒーターの上で直接調理をしないでください。発火や異常動作することがあります。
○コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因となります。	○排気口はふさがないでください。火災の原因となります。
○コードを無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また重いものを載せたり挟み込んだり、加工したりするとコードが破損し、火災、感電の原因となります。	○不安定な場所や熱に弱い板の上では使用しないでください。火災の原因となります。
○交流200V以外では使用しないでください。火災・感電の原因となります。	○使用中や使用直後は金属部に触れないでください。高温でやけどすることがあります。

●3分以上のヒーターおよび鍋の空焼きは行わないでください。
火災の原因となります。



●クッキングヒーターは調理器です。
暖房や炭火の着火用など調理以外の目的に使用しないでください。

2 各部のなまえとはたらき

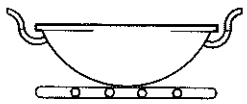


3 ご使用のまえに

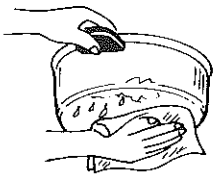
- 据付け工事店よりお受取りになった据付け説明書に基づき、正しい据付けが行われているか、ご確認ください。
- クッキングヒーターの内部や近くに可燃物（とくに梱包材）や、引火物がないことをご確認ください。
- クッキングヒーターの前方は、できるだけ広くあけ（60cm以上）通行時や、冷蔵庫の扉などがスイッチ類に触れないようにしてください。

4 ご注意いただきたいこと

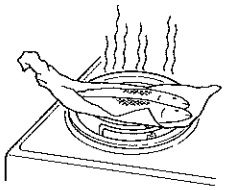
●底の平らな鍋をお使いください。
- 底のわん曲した中華鍋などは熱効率が悪く、また鍋が安定しません。
- 中華鍋も底の平らなものをご使用ください。（市販されています）



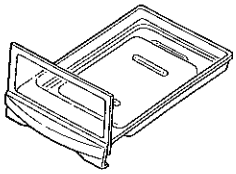
●ホーロー鍋、土鍋などをお使いの場合は、必ず鍋底の水分を完全にふき取ってからヒーターにかけてください。
ぬれたまま加熱すると、ヒビ割れする恐れがあります。
また耐熱ホーロー以外のホーロー鍋は、底がはげることがあります。

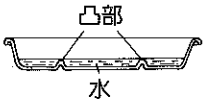


●ホイル焼きは必ずホイルに食用油を塗りフライパンや鍋など容器の上で行なってください。ヒーターに直接ホイルを乗せ加熱しますとホイルが溶け出す恐れがあります。



●グリルをお使いの場合は、引出し式グリルの受皿に水を入れてください。
魚などの油が落ちても掃除が簡単です。
また、煙が少なくなります。
●ご使用後は、グリルが冷めてから、水を捨ててください。





●下記のようなご使用はヒーターの寿命を縮めますので絶対にやめてください。
- 調理以外の用途
- 鉄板の空焼き
- グリルの３分以上の空焼き
- ヒーターへのふきこぼれの繰返し
- ヒーターの上での魚焼きや、しょう油、汁のたれる調理

5 ご使用方法

トップヒーター

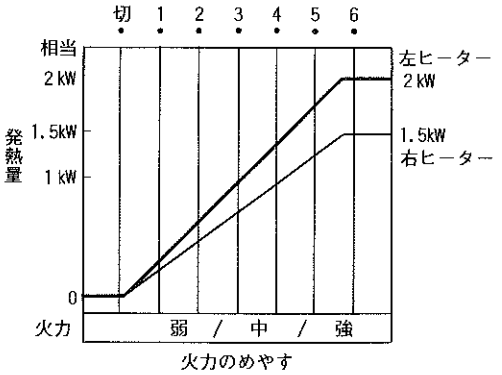
●はじめてご使用になるときには、ヒーターから煙が出たり、臭いがすることがありますが、異常ではありません。

1 電源スイッチを「入」にしてください。

2 ①左ヒーターをご使用のとき
- 左ヒーター熱量調節ツマミを「強」側へ動かしてください。
  通電表示ランプが点灯し、通電をはじめます。

②右ヒーターまたは、グリルヒーターをご使用のとき
右ヒーターとグリルヒーターは、切換式で同時には使えません。
- 切換スイッチでご使用ヒーターを選んでください。
- 右ヒーター／グリル熱量調節ツマミを「強」側へ動かしてください。
  選んだヒーターの通電表示ランプが点灯し、通電をはじめます。

3 熱量調節のしかた
熱量調節ツマミを動かして調節してください。
目盛と火力のめやすは下図を参考にしてください。
- 高温から低温への調節
  電気クッキングヒーターは熱量調節ツマミの目盛を下げても、すぐには火力は弱くなりません。
  余熱のためしばらく高い温度を保ちますので、早めに調節してください。
- 通電を止めた後も余熱が残ります。
  調理に際しては少し早目に通電を止め、余熱を上手にご利用いただくと電気の節約にもなります。

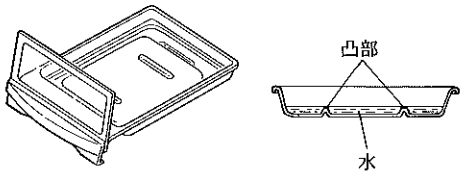


4 ご使用後は、熱量調節ツマミを「切」にして、鍋をヒーターからおろしてください。

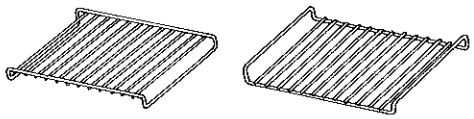
5 必ず電源スイッチも「切」にしてください。

グリル

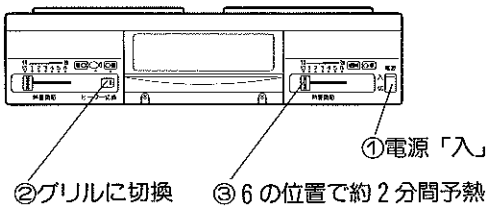
1 グリルを引出し、受け皿の凸部のところまで水を入れてください。
（手前に止まるまで引出し、少し上にあげるとはずれます）



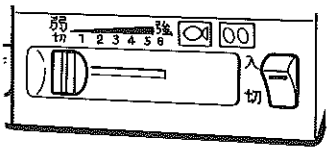
2 食用油をぬった焼きアミをグリルの受け皿にのせてください。
焼物の厚さに応じて焼きアミの表裏を使いわけてください。



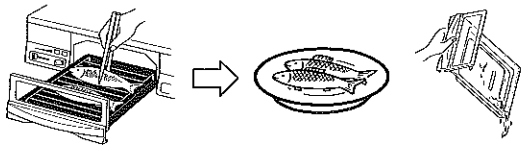
3 グリルヒーターへの通電は前ページのご使用方法により通電してください。



4 焼きあがりましたら、必ず熱量調節ツマミと電源スイッチを「切」にしてください。



5 グリルを止まるまで引出し、魚を皿へ移してください。
受け皿の水は、グリルが冷めてから捨ててください。



〔ご注意〕
- ご使用中、グリルのガラス窓、およびその上部天板が熱くなりますので、ご注意ください。
- グリル庫内は一度使用しますと変色しますが、ご使用にはさしつかえありません。
- ご使用中、グリルのガラス窓に水をかけないでください。

6 お手入れ

器具が汚れましたら、熱量調節ツマミと電源スイッチを「切」にし、電源プラグを抜くか専用ブレーカーを切って、ヒーターが冷めていることを確認のうえ、つぎの要領でお手入れをしてください。

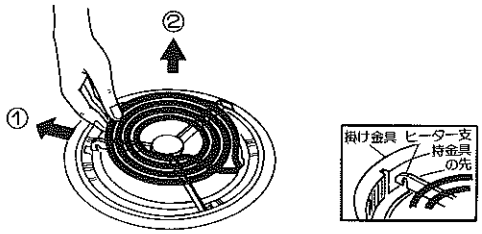
1　天板の汚れは、スポンジや、布に中性洗剤を含ませて、落してください。
2　五徳、飾りリング、汁受け、汁受け皿は台所用洗剤で洗った後、水洗いしてください。
3　ヒーターについた汚れは水を含んだ布でふき取ってください。その後通電（2～3分）して乾かしてください。
4　ヒーターは水洗いしないでください。

グリルのお手入れ方法

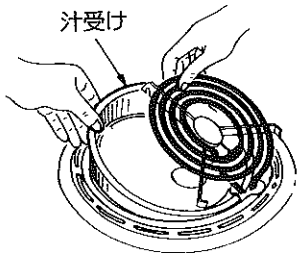
1　使用後は本体が冷めてから受け皿の水を捨ててください。
2　受け皿、ガラス窓、焼きアミは中性洗剤をつけてスポンジでよく洗ってください。
　グリルは手前にいっぱい引出し、少し上に持ちあげると取れます。
3　グリル庫内はぬれた布でふき取る程度にしてください。

ヒーターの外し方

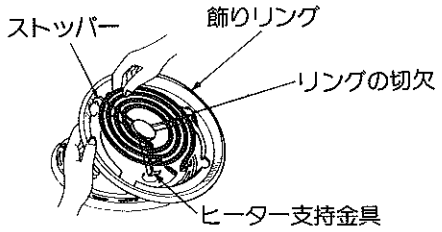
1 ヒーターに手を掛けて、①引きながら、②持ち上げて、ヒーターを外してください。



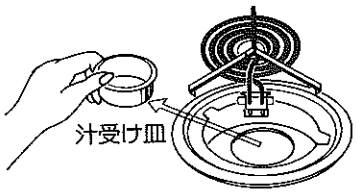
3 汁受けを取外してください。



2 飾りリングの切欠とヒーター支持金具を合わせて飾りリングを外してください。



4 ヒーターを上に持ちあげ、ヒーターの下にある汁受け皿を取出してください。



ヒーターの取付け方

ヒーターの外し方の逆の手順で取付けてください。

- 汁受け皿は忘れずに取付けてください。
- ヒーターは確実に本体取付け穴に引掛けてください。

7 修理を依頼される前に

「故障かな?」と思ったとき、この取扱説明書をよくお読みのうえ、次の点をお調べください。それでも異常のあるときは、専用回路のブレーカーを「切」にしてから据付け工事店へご依頼してください。

こんなとき（症状）	調べていただきたいこと
通電しない	●専用回路のブレーカーが「切」になっていませんか。 ●差込みプラグが抜けていませんか。 ●電源スイッチが「切」になっていませんか。
右ヒーターまたはグリルが使えない	●切換スイッチが使うヒーターに切換っていますか。 （右ヒーターとグリルは同時には使えません。）

●専用回路の漏電しゃ断器やブレーカーが何度も作動するときは、修理が必要です。

8 アフターサービスと保証について

◆この商品は保証書を別途添付しております。
保証書は据付け工事店でお渡しいたしますから、所定事項の記入および記載内容をご確認いただき大切に保存してください。

◆保証期間はお買上げの日より1年間です。保証書の記載内容により据付け工事店が修理いたします。その他、詳細は保証書をご覧ください。

◆保証期間経過後の修理については据付け工事店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

◆当社はこの電気クッキングヒーターの補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）を製造打切後最低5年間保有しています。この期間は、通商産業省の指導によるものです。

◆なお保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、据付け工事店か、株式会社ほくでんライフシステムお客様ご相談窓口（取扱説明書と同梱の一覧表）にお問合せください。

●サービスをお申しつけのときはつぎの3点をはっきりお知らせください。

1．製品形名
2．製品番号
} 1．2は本体の後面の名板および保証書に表示してあります。

3．現　　像

●修理には特殊な技術が必要です。お客様自身で修理されたり、手を加えますと危険です。絶対にしないでください。

●長年ご使用の場合、ご使用に支障がなくても引続きさらにご使用いただくために点検・修理について据付け工事店へご相談ください。（有料）

9 仕　様

定　格		単相200V　3.5kW		
ヒーター定格		左ヒーター	右ヒーター	グリル
	消費電力	2.0kW	1.5kW	0.8kW
	大きさ（mm）	直径約165	直径約150	約128×253
	熱量調節	切、0～2kW 無段階調節	切、0～1.5kW 無段階調節	切、0～0.8kW 無段階調節
	ヒーター切換	常時使用可能	右ヒーターとグリルの切換使用（同時使用不可）	
大きさ（mm）		幅598×奥行432×高さ160		
グリルの大きさ（mm）		幅200×奥行295×高さ71		
重　量		約9kg		
電源コード		2mm²・3芯平形クロロプレンゴムコード　長さ1.5m		
差込みプラグ		250V　20A　2極接地形		

HOLS 株式会社 ほくでんライフシステム
本社/〒060 札幌市中央区南1条東2丁目6番地 大通バスセンタービル2号館4階
TEL(011)241-3225㈹ FAX(011)241-3308